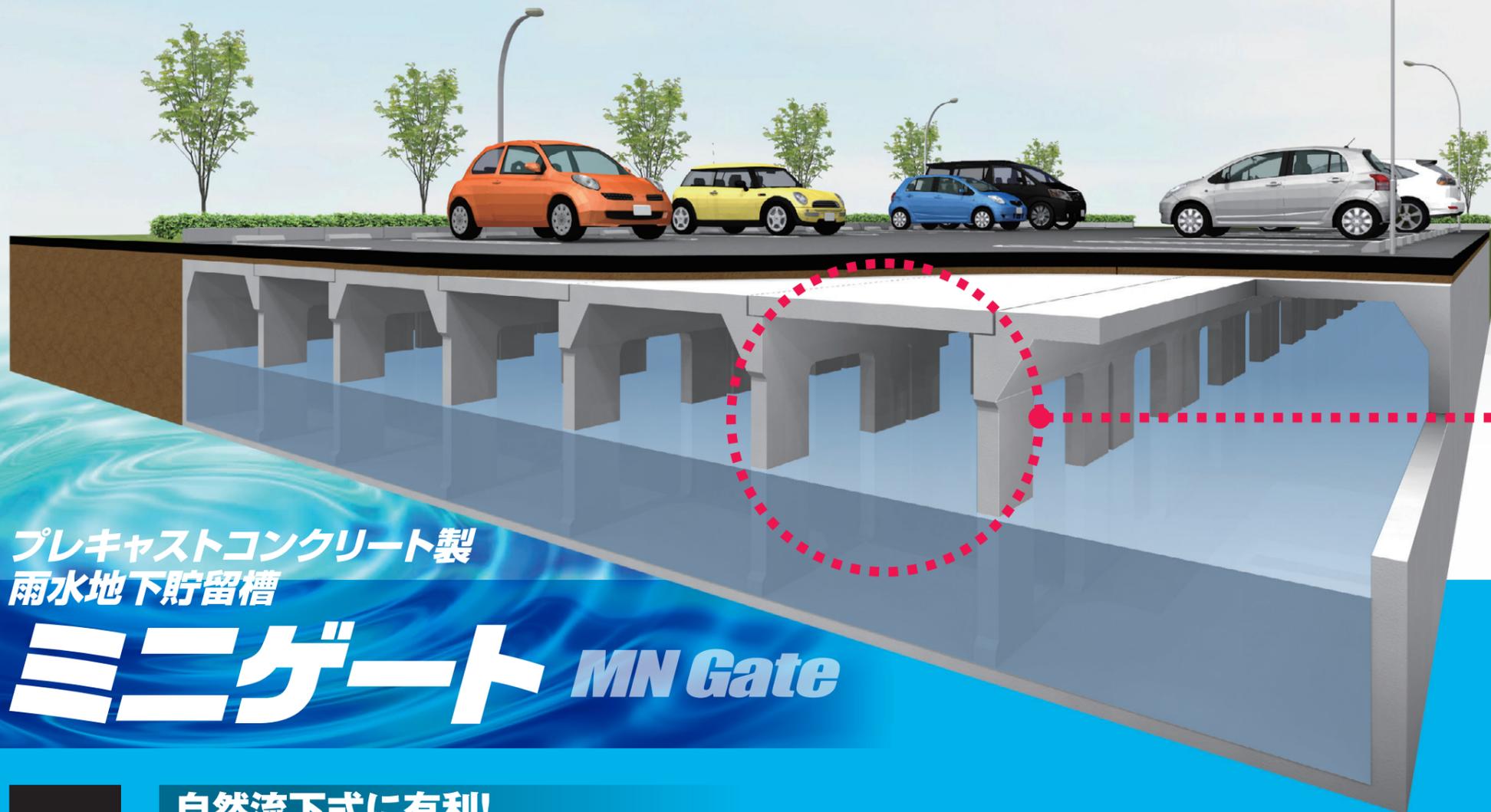




経済性と安全性を両立したプレキャスト式 地下貯水システム。

開発概要

平成15年6月11日に「特定都市河川浸水被害対策法案」が公布、平成16年5月16日から施工されたことにより、水害の恐れのある河川とその流域において国土交通省はもとより地方公共団体の河川管理者や下水道事業者が水害対策として、川道外や宅地への雨水貯留浸透施設の設置が求められています。また、公的機関より指導を受けた民間の宅地造成や商業施設の開発においてもその必要性が高まっています。ミニゲート(Mini Gate)は、経済的で維持管理が容易であることを一番の目標に開発を行ったプレキャスト式地下貯留システムです。



プレキャストコンクリート製
雨水地下貯留槽

ミニゲート MN Gate

特長

自然流下式に有利!

- ポンプ圧送式も可能ですが、内空高を低く規格化する事により、ポンプ等の機械設備が不要な自然流下式にできる可能性が高くなるため、ランニングコスト的にも経済的です。

維持管理が容易!

- 内部空間が大きいので、貯留槽内で点検及び清掃等の維持管理の作業が可能です。

敷地の有効活用!

- 地下式のため上部の土地を公園、校庭及び駐車場等、多目的に利用できます。

敷地にあわせて自由な設計が可能!

- 計画敷地面積にプレキャスト部材を自由に組み合わせ可能で、土地を有効利用できます。

工期短縮・コスト削減!

- プレキャスト部材を組み立てるため工期が早く、トータルコスト面で経済的です。

耐震性に優れた構造!

- レベル1・2に相当する地震動に対して耐震性を有する優れた構造物です。

その他の特長

- 製品重量が5t未満で大型重機を必要としないため、施工現場を選びません。(H=2000以下)
- インバートコンクリートにより任意の勾配を設けることが可能です。
- 品質管理の行き届いた(JIS)工場生産されるため品質が安定しています。

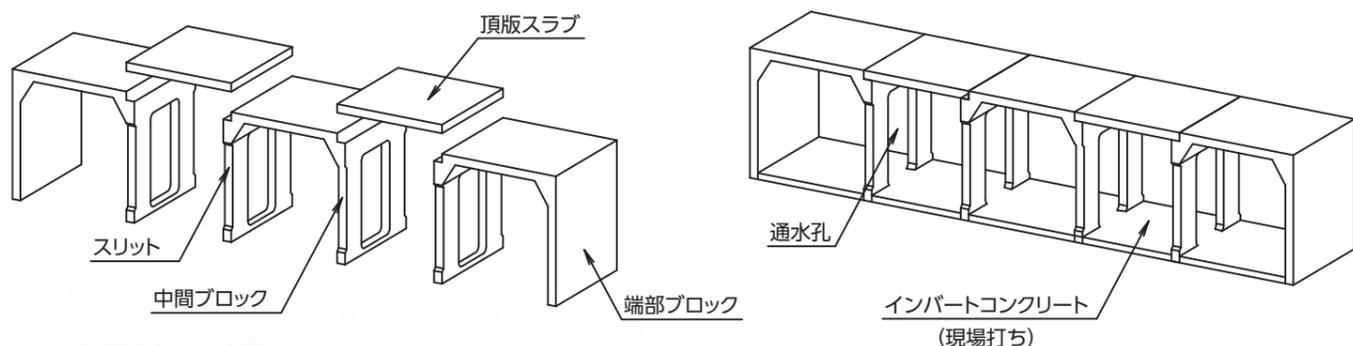
プレキャストコンクリート製 雨水地下貯留槽
ミニゲート MN Gate

【適用条件】 ■土の単位体積重量を19kN/m³として、表の値とする。

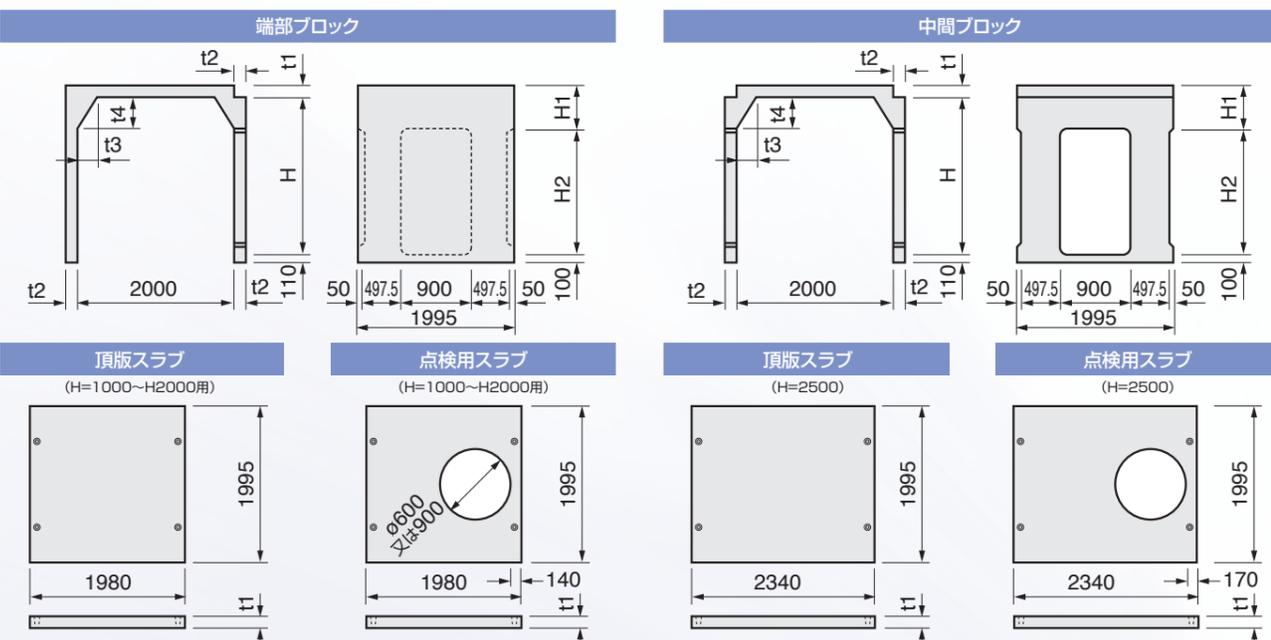
荷重の種類	最小土被り(m)	最大土被り(m)
積載荷重 q=10kN/m ²	0.1	1.0

※上記の設計条件以外については、お問い合わせ願います。

標準構成図



形状・寸法

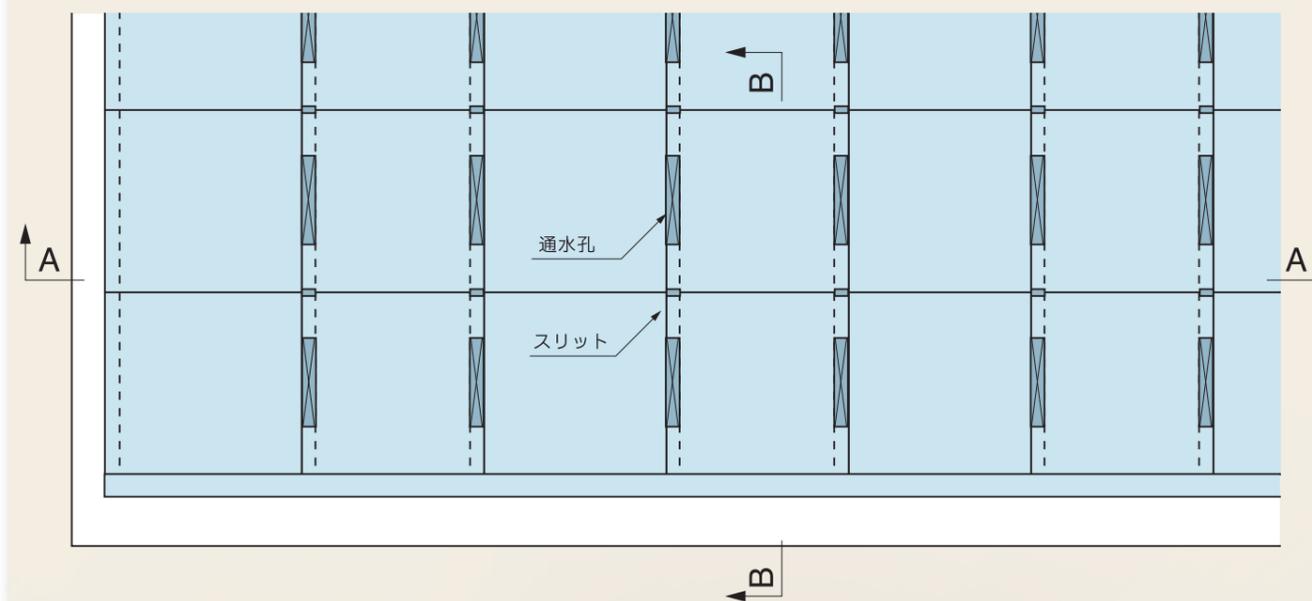


	呼び名	寸法(mm)						参考質量 (kg)		
		H	H1	H2	t1	t2	t3	t4	端部ブロック	中間ブロック
本体ブロック	H=1000	1000	550	610	150	150	250	400	3512	3184
	H=1500	1500	550	1110	150	150	250	400	4066	3555
	H=2000	2000	550	1610	150	150	250	400	4623	3927
	H=2500	2500	580	2110	180	180	250	400	6122	5015
頂版スラブ	H ≤ 2000	—	—	—	150	—	—	—	1425	
	H ≤ 2500	—	—	—	180	—	—	—	2005	

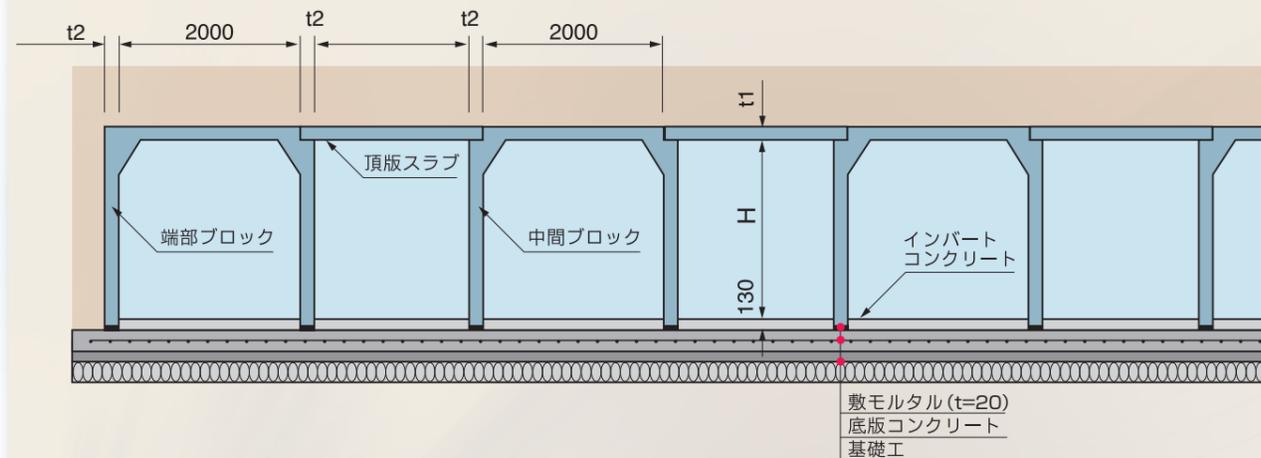
※高さH=700からH=2500までの上記以外の中間高さも工場製作にて対応可能。

組立図

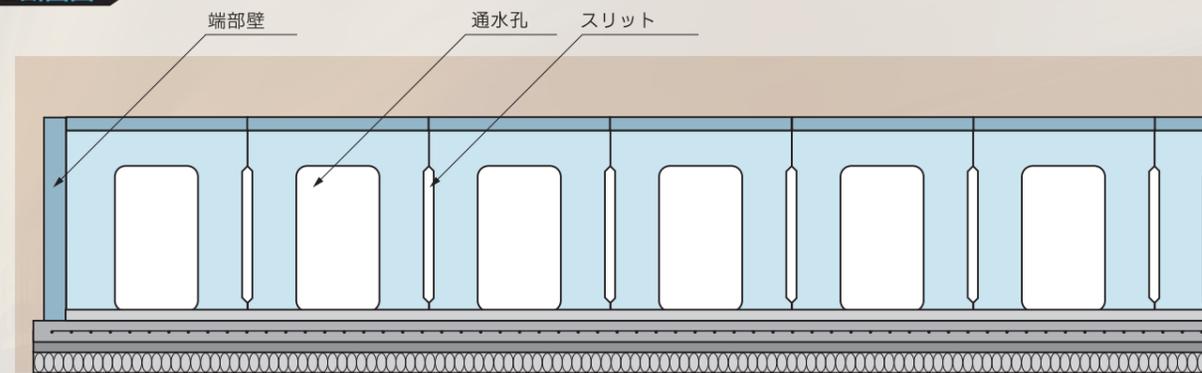
平面図



A-A断面図

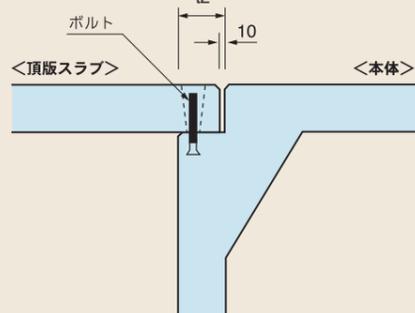


B-B断面図

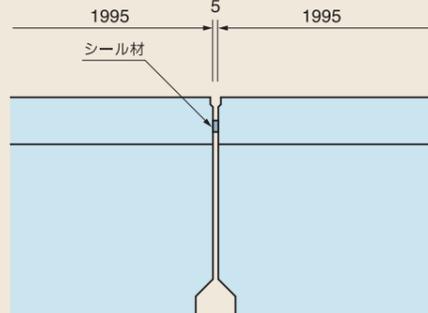


プレキャストコンクリート製 雨水地下貯留槽
ミニゲート MN Gate

頂版スラブ
固定部詳細図



側面接合部
詳細図



【標準歩掛(協会歩掛)】

ブロック設置工		(1本当り)	
名称	規格	数量	単位
世話役		0.08	人
特殊作業員		0.26	人
普通作業員		0.22	人
クレーン	油圧式25t吊	0.08	日
諸雑費率		1	%

スラブ設置工		(1枚当り)	
名称	規格	数量	単位
世話役		0.04	人
特殊作業員		0.10	人
普通作業員		0.08	人
クレーン	油圧式25t吊	0.04	日
諸雑費率		1	%

注) 現場条件等により上表のクレーン規格により難しい場合は、別途検討が必要です。

技術評価認定書

ミニゲート工法は、社団法人雨水貯留浸透技術協会より
 技術評価認定を受けています。

評価申請者 ● ミニゲート研究会

対象技術 ● ミニゲート工法

技術の概要 ● プレキャストコンクリート製雨水地下貯留槽「ミニゲート」(以下、ミニゲートという)を用いたミニゲート工法は、プレキャストコンクリート製雨水貯留施設の長所を生かしながら、小型化、軽量化を図ることにより施工性、経済性を追求した雨水流出抑制地下貯留施設を構築するものである。

- 開発目標
- ① 雨水流出抑制施設として必要な機能を有していること。
 - ② 実用上必要とされる強度・耐久性を有していること。
 - ③ レベル1、2相当の地震動に対し、安全性を有していること。
 - ④ 施工が容易であること。
 - ⑤ 維持管理が容易であること。



富山県立山町 H-2000 430㎡



新潟県新潟市 H-1500 563㎡



静岡県御殿場市 H-1500 500㎡



岐阜県不破郡 H-1500 216㎡



静岡県袋井市 H-2000 553㎡



山形県酒田市 H-2000 310㎡



富山県富山市 H-1500 756㎡



静岡県藤枝市 H-2000、1000 430㎡

本 社	〒998-8611	山形県酒田市上本町 6-7	TEL 0234-23-5111 FAX 0234-24-7002
関 東 支 社	〒135-0042	東京都江東区木場 5-11-17 (商工中金深川ビル 6F)	TEL 03-5621-6473 FAX 03-5621-6455
東 北 支 社	〒980-0011	宮城県仙台市青葉区上杉 3-9-4 (マエタビル 2F)	TEL 022-263-2620 FAX 022-214-8071
青 森 支 店	〒030-0121	青森県青森市妙見 3-3-30	TEL 017-738-1577 FAX 017-738-1624
(八 戸 駐 在)	〒039-1103	青森県八戸市長苗代 2-20-1 (オフィス長苗代 2-C 号室)	TEL 0178-20-2115 FAX 0178-28-7434
岩 手 支 店	〒023-0003	岩手県奥州市水沢佐倉河字中の町 13	TEL 0197-25-6211 FAX 0197-24-7532
(盛 岡 駐 在)	〒020-0505	岩手県岩手郡雫石町中黒沢川 181-20	TEL 019-692-2911 FAX 019-692-2912
仙 台 支 店	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町 1-13-22 (仙台松村ビル 8F)	TEL 022-263-2626 FAX 022-263-2630
(大 崎 駐 在)	〒989-4411	宮城県大崎市田尻八幡字袋沢 35-5	TEL 0229-39-0485 FAX 0229-39-2503
秋 田 支 店	〒011-0901	秋田県秋田市寺内字イサノ 131	TEL 018-865-3191 FAX 018-862-6862
(横 手 駐 在)	〒013-0060	秋田県横手市条里 3-8-15	TEL 0182-32-9833 FAX 0182-33-4117
山 形 支 店	〒994-0075	山形県天童市大字蔵増字長沼 3174	TEL 023-656-8860 FAX 023-651-6011
(山 形 事 務 所)	〒990-2447	山形県山形市元木 3-10-10	TEL 023-615-7580 FAX 023-633-3770
酒 田 支 店	〒999-7781	山形県東田川郡庄内町余目字沢田 15	TEL 0234-45-0450 FAX 0234-45-0451
福 島 支 店	〒963-0531	福島県郡山市日和田町高倉字杉下 26-2	TEL 024-958-3236 FAX 024-958-3207
茨 城 支 店	〒310-0853	茨城県水戸市平須町 1828-223	TEL 029-305-3371 FAX 029-350-2163
栃 木 支 店	〒329-1323	栃木県さくら市卯の里 2-19	TEL 028-681-5221 FAX 028-681-2557
千 葉 支 店	〒260-0007	千葉県千葉市中央区祐光 4-7-10	TEL 043-221-2051 FAX 043-221-2052
東 京 支 店	〒135-0042	東京都江東区木場 5-11-17 (商工中金深川ビル 6F)	TEL 03-5621-6471 FAX 03-5621-6455
新 潟 支 店	〒950-0948	新潟県新潟市中央区女池南 2-10-16	TEL 025-283-7555 FAX 025-283-7551

※ 青 森 工 場	〒036-0146	青森県平川市大坊竹原 62-3	TEL 0172-44-6659 FAX 0172-44-6673
※ 十 和 田 工 場	〒034-0102	青森県十和田市大字大沢田字北野 166-2	TEL 0176-27-2101 FAX 0176-27-2103
・ 水 沢 工 場	〒023-0003	岩手県奥州市水沢佐倉河字中の町 13	TEL 0197-25-6212 FAX 0197-25-6244
水 沢 第 二 工 場	〒023-0002	岩手県奥州市水沢工業団地 3-102	TEL 0197-24-6561 FAX 0197-22-3679
雫 石 工 場	〒020-0505	岩手県岩手郡雫石町中黒沢川 181-20	TEL 019-691-1600 FAX 019-692-2912
※ 宮 城 工 場	〒989-4411	宮城県大崎市田尻八幡字袋沢 35-5	TEL 0229-39-1321 FAX 0229-39-2503
山 元 工 場	〒989-2112	宮城県亶理郡山元町真庭字新山神 70	TEL 0223-38-1171 FAX 0223-38-1567
・ 秋 田 工 場	〒018-2401	秋田県山本郡三種町鶴川字八幡台 124	TEL 0185-85-2300 FAX 0185-85-2304
角 館 工 場	〒014-0343	秋田県仙北市角館町下延東川原 1-6	TEL 0187-54-2166 FAX 0187-54-4294
本 社 工 場	〒999-7781	山形県東田川郡庄内町余目字沢田 15	TEL 0234-43-4545 FAX 0234-42-1434
※ 天 童 工 場	〒994-0075	山形県天童市大字蔵増字長沼 3174	TEL 023-654-5012 FAX 023-654-5014
※ 東 根 工 場	〒999-3716	山形県東根市大字蟹沢字下縄目 1938-2	TEL 0237-42-0457 FAX 0237-43-2347
※ 米 沢 工 場	〒992-0003	山形県米沢市窪田町窪田 1285-1	TEL 0238-37-2161 FAX 0238-37-2164
郡 山 工 場	〒969-1105	福島県本宮市関下字向川原 1-1	TEL 0243-36-4491 FAX 024-958-3207
宇 都 宮 工 場	〒321-0406	栃木県宇都宮市金田町 466	TEL 028-674-2211 FAX 028-674-2214
・ 栃 木 工 場	〒329-1323	栃木県さくら市卯の里 2-19	TEL 028-682-3321 FAX 028-682-5450

・ はパイル製造工場、※は製造委託工場

